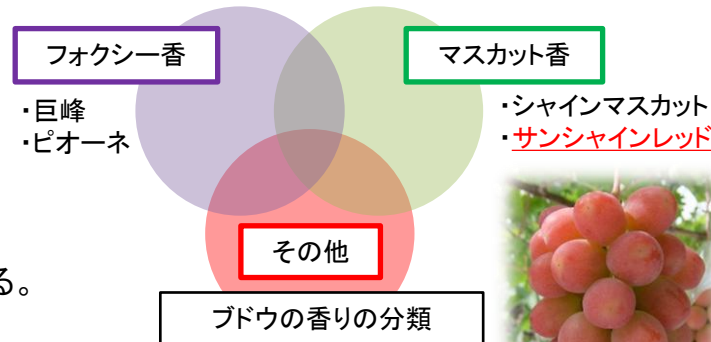


背景・目的

令和4年に品種登録された「サンシャインレッド」は山梨県オリジナル品種で、令和6年から市場出荷が始まった。
さらなる普及と生産拡大のため安定生産技術が求められている。

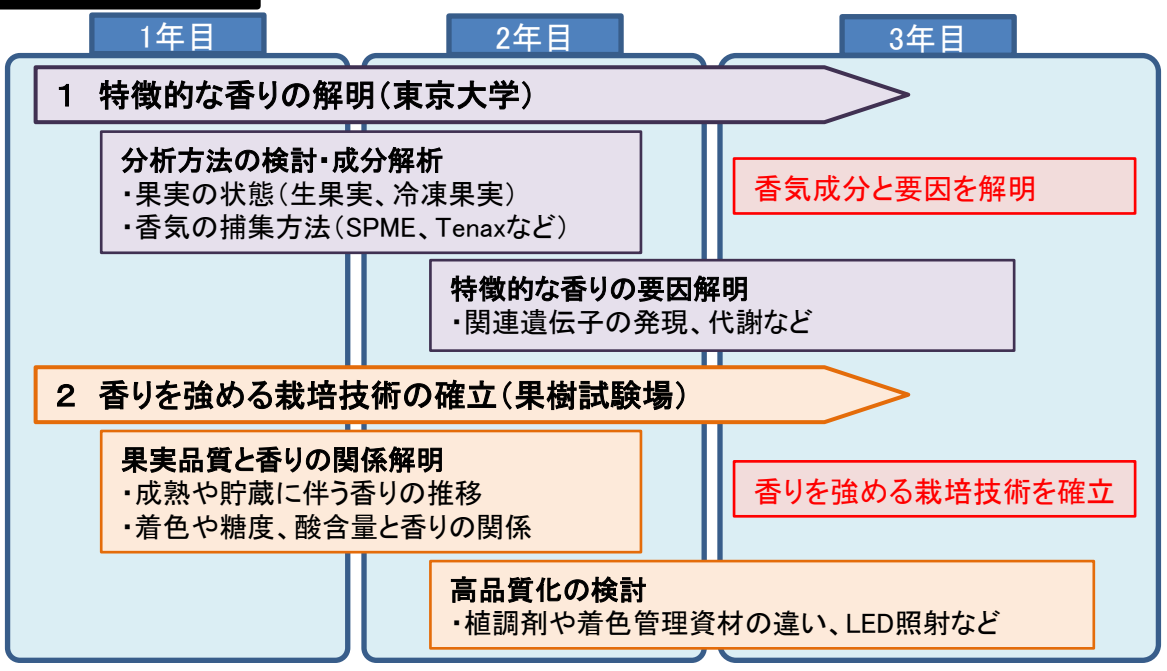
【香りの効果】

果実の香りは食味に影響し、甘みを強く感じさせ、購買促進にも効果がある。
また、「サンシャインレッド」は、他のブドウにはないフローラルな香りが強い。



- ◎「サンシャインレッド」の**特徴的な香りについて解明し、消費者にわかりやすくPRする。**
- ◎成熟や植調剤処理、着色管理が着色と香りへ及ぼす影響を調査し、**香りを強める栽培技術を開発する。**

研究内容



期待される効果

1. 「サンシャインレッド」の香りの特徴を正確に捉え、消費者に分かりやすくPRできる。
2. 香りを強める栽培技術の確立により、他のブドウにはない特徴的な果実を安定的に生産できる。
(香りが良い果実の出荷: 100t以上)
3. 高品質な「サンシャインレッド」の国内外への供給量が増加し、市場競争力がさらに向上する。

